親字	音訓	甲骨文・金文・古文（殷・西周・春秋・戦国）			説文解字 秦篆	隷書（秦・前漢・後漢）		草書	行書	楷書（南北朝から初唐）		正字体 楷書	日本上代から平安初期
啄 人①	タク				説文篆文						啄 昭仁寺碑	啄 干禄字書	啄 性霊集
												啄 江戸干禄	
												啄 五経文字	
哲 常①	テツ あきらか さとい		克鼎		説文篆文		張遷碑		集字聖教序	哲 爨龍顔碑	哲 孔子廟堂碑	哲 干禄字書	哲 聾瞽指歸
			克鼎		説文或体		桐柏廟碑			哲 元珍墓誌		哲 干禄字書	哲 灌頂記
			金文		説文古文					哲 孫秋生造像		哲 五経文字	
										喆 暉福寺碑			
唐 常①	トウ から	甲骨文			説文篆文	馬王堆	乙瑛碑	智永千字文	集字聖教序	唐 敬史君碑	唐 孔子廟堂碑	唐 九経・序	唐 聖武天皇雑集
		殷・金文			説文古文	馬王堆					唐 雁塔聖教序	唐 開成石経	
						唐 居延漢簡					唐 道因法師碑		
						唐 居延漢簡							
哩 人①	マイル リ												
哺 新②	ホ ふくむ はぐくむ				説文篆文		武氏祠画像題字			哺 元延明墓誌	哺 王訓墓誌		哺 聾瞽指歸
喝 常①	カツ しかる				説文篆文								喝 王勃詩序

【啄】顔真卿の干禄字書と江戸期の版本の干禄字書で字体が異なる。弘道軒の字体が興味深い。
【哲】金文では多く下部を「口」ではなく「心」に作る。説文に「吉」を3つ書く古文が示されている。
【唐】説文篆文や馬王堆を見る限り本来は「广（まだれ）」の字ではないらしい。

平安中期から室町	江戸版本	康熙字典 1716年 部首・画数	弘道軒四号	夏目漱石 坊っちゃん 明治39年	通字体活字 明治41～大正3年	漢字整理案 大正8年	文部省活字 昭和10年	当用漢字表 昭和21年	太宰治 人間失格 昭和23年	当用漢字字体表 昭和24年	教育漢字 平成4年	参考	
啄 尼崎万葉16	啄 心学道歌集	啄 口8	啄				啄						啄 現代中国
哲 和歌体十種	哲 節用	哲 口7	哲				哲	哲		哲			哲 現代中国
		囍 古文											
唐 粘葉本朗詠	唐 再板農業全書	唐 口7	唐	唐			唐	唐		唐 ×			唐 現代中国
	唐 再板農業全書	暘 古文											
		哩 口7	哩				哩						哩 現代中国
		哺	哺										哺 現代中国
	喝 節用	喝 口9	喝				喝						喝 現代中国

※当用漢字字体表の下の○×は、複数の字体がある字種のうち昭和24年当時、岩田母型製造所での母型の有無を示す。

親字	音訓	甲骨文・金文・古文（殷・西周・春秋・戦国）			説文解字 秦篆	隷書（秦・前漢・後漢）		草書	行書	楷書（南北朝から初唐）		正字体 楷書	日本上代から平安初期
啓 常①	ケイ ひらく もうす	甲骨	金文	郭店楚簡	説文篆文	馬王堆	虞恭等字残石	智永千字文	興福寺断碑	伊比干墓文	伊闕仏龕碑	干禄字書	王勃詩序
		甲骨	金文	中山王鼎	説文篆文	馬王堆				元広墓誌	雁塔聖教序	五経文字	聖武天皇雑集
			金文			馬王堆				元徽墓誌	道因法師碑		磐瞥指歸
商 教3常①	ショウ あきなう はかる	甲骨	金文	雨壺山	説文篆文	馬王堆	曹全碑			皇甫驥墓誌	孔子廟堂碑	江戸干禄	杜家立成
		甲骨		戰国楚竹簡	説文篆文	馬王堆	曹全碑除			弔比干墓文		五経文字	風信帖
		殷・戍嗣子鼎		睡虎地秦簡	説文籀文	新居延漢簡							
					説文古文								
唱 教4常①	ショウ となえる うた うたう				説文篆文		池陽令張君碑	智永千字文		欒宝子碑			王勃詩序
										元徽墓誌			磐瞥指歸
唾 新①	ダ タ つば つばき				説文篆文	馬王堆					世説新書	五経文字	瑚玉集
					説文或体								磐瞥指歸
													磐瞥指歸
問 教3常①	モン とい とう とん	甲骨	戰国・金文	睡虎地秦簡	説文篆文	馬王堆	敦煌漢簡	十七帖	集字聖教序	鄭義下碑	雁塔聖教序	五経文字・序	杜家立成
				睡虎地秦簡		馬王堆	張遷碑						杜家立成

【商】干禄字書に「商」の俗として、また五経文字に訛として「商」が載っているが、「商」を「テキ」と読む別字として扱っている字書もある。「商」を「商」として使っている例は日本では空海の風信帖と漱石に見られる。

平安中期から室町	江戸版本	康熙字典 1716年 部首・画数	弘道軒四号	夏目漱石坊っちゃん 明治39年	通字体活字 明治41～大正3年	漢字整理案 大正8年	文部省活字 昭和10年	当用漢字表 昭和21年	太宰治人間失格 昭和23年	当用漢字字体表 昭和24年	教育漢字 平成4年	参考	
久松切	節用	口8			明治・標準					×		繁体	現代中国
粘葉本朗詠	礼容筆粋				明治・許容								
墨流本朗詠本													
元暦萬葉⑦	家道訓	口8			教科書・異字					○		干禄・俗	現代中国
元暦萬葉⑨	五穀無尽蔵	古文										江戸五経(武)	
粘葉本朗詠		古文											
		古文											
関戸本朗詠	節用	口8											現代中国
前田本北山抄		古文											
		口8											現代中国
元暦萬葉②	日本永代蔵	口8											現代中国
筋切	貴家用文章大全												

※当用漢字字体表の下の○×は、複数の字体がある字種のうち昭和24年当時、岩田母型製造所での母型の有無を示す。

親字	音訓	甲骨文・金文・古文（殷・西周・春秋・戦国）			説文解字 秦篆	隷書（秦・前漢・後漢）		草書	行書	楷書（南北朝から初唐）		正字体 楷書	日本上代から平安初期
唯 常①	ユイ イ ただ	甲骨	毛公鼎	睡虎地秦簡	説文篆文	馬王堆	居延漢簡	十七帖	集字聖教序	孫秋生造像	九成宮醴泉銘	干禄・序	法華義疏
		殷・金文		郭店楚簡		馬王堆	敦煌漢簡			張猛龍碑		五経文字	聖武天皇雑集
						馬王堆	張遷碑						聾瞽指歸
営 教5常①	エイ いとなむ		金文		説文篆文	馬王堆	史晨前碑	妹至帖	太宗	高貞碑	九成宮醴泉銘	開成石経	杜家立成
						銀雀山竹簡	魯俊碑			崔敬邕墓誌			
						居延漢簡							
喚 常①	カン よぶ				説文新附						世説新書		杜家立成
											高僧		大聖武
													瑚玉集
喜 教4常①	キ よろこぶ	甲骨	金文	包山楚簡	説文篆文	馬王堆	居延漢簡	十七帖		金光明経②	薛稷・信行禪師碑	干禄字書	王勃詩序
			侯馬盟書	睡虎地秦簡	説文古文	馬王堆	孔宙碑			出家人受菩薩戒法		五経文字	王勃詩序
			侯馬盟書	戰国・金文		馬王堆	樊興碑			鍾繇・賀捷表			伝嵯峨天皇

平安中期から室町	江戸版本	康熙字典 1716年 部首・画数	弘道軒四号	夏目漱石 坊っちゃん 明治39年	通字体活字 明治41～大正3年	漢字整理案 大正8年	文部省活字 昭和10年	当用漢字表 昭和21年	太宰治 人間失格 昭和23年	当用漢字字体表 昭和24年	教育漢字 平成4年	参考	
藤原行成	節用	口8										江戸五経(諺)	唯 現代中国
粘葉本朗詠													
粘葉本朗詠													
藤原佐理													
小野道風	節用	火13			教科書・俗								菅 現代中国
筋切	節用							(營)					
久松切													
粘葉本朗詠													
元暦萬葉④		口9											喚 現代中国
藤原行成	民家童蒙解	口9			教科書・俗								喜 現代中国
元暦萬葉④	東海道中膝栗毛	古文											
久松切													

※当用漢字字体表の下の○×は、複数の字体がある字種のうち昭和24年当時、岩田母型製造所での母型の有無を示す。

親字	音訓	甲骨文・金文・古文（殷・西周・春秋・戦国）			説文解字 秦篆	隷書（秦・前漢・後漢）		草書	行書	楷書（南北朝から初唐）		正字体 楷書	日本上代から平安初期
喫 常①	キツ くう のむ				説文新附								
													伝空海・二荒山碑文
喬 人①	キョウ たかい	金文	侯馬盟書	郭店楚簡	説文篆文	馬王堆					伊闕仏龕碑	江戸干禄	王勃詩序
		金文	侯馬盟書	包山楚簡									
		金文	侯馬盟書										
		金文											
喰 人①	くい くう												
喧 人①	ケン かまびすしい									出家人受菩薩戒法	霍漢墓誌		王勃詩序
喉 新①	コウ のど				説文篆文					元暉墓誌	蘇孝慈墓誌		杜家立成
													聾瞽指歸
													聾瞽指歸

【喫】説文所無。中国での使用例がみつからない。現代中国では「喫」と「吃」が統合されている。
【喬】上部を「右」に作るのが通用字体。王勃詩序ではすでに「右」の書き順が変化している。

平安中期から室町	江戸版本	康熙字典 1716年 部首・画数	弘道軒四号	夏目漱石 坊っちゃん 明治39年	通字体活字 明治41～大正3年	漢字整理案 大正8年	文部省活字 昭和10年	当用漢字表 昭和21年	太宰治 人間失格 昭和23年	当用漢字字体表 昭和24年	教育漢字 平成4年	参考	
喫 尼崎萬葉⑯	喫 節用	喫 口9	喫				喫	喫	喫	喫 ×			吃 現代中国
喫 元暦萬葉⑩													
喬 筋切	喬 日本居家秘用	喬 口9	喬		喬 明治の漢字・正字		喬					高 江戸干禄・俗	乔 現代中国
					喬 明治の漢字・書容								
喰 藤原道長	喰 小笠原諸礼大全		喰	喰			喰						国字
	答 五穀無尽蔵			喰									
喧 屏風土台	喧 小笠原諸礼大全	喧 口9	喧	喧			喧		喧				喧 現代中国
喧 粘葉本朗詠													
喧 伝藤原行成													
	喉 単騎要略被甲辨	喉 口9	喉	喉			喉		喉				喉 現代中国
				喉									

※当用漢字字体表の下の○×は、複数の字体がある字種のうち昭和24年当時、岩田母型製造所での母型の有無を示す。

親字	音訓	甲骨文・金文・古文（殷・西周・春秋・戦国）			説文解字 秦篆	隷書（秦・前漢・後漢）		草書	行書	楷書（南北朝から初唐）		正字体 楷書	日本上代から平安初期
善 教6常①	ゼン よい		毛公鼎	睡虎地秦簡	説文篆文	馬王堆	馬王堆	淳化閣帖	集字聖教序	貴華恭夫人墓誌	等慈寺碑	干禄・序	杜家立成
			金文	睡虎地秦簡	説文篆文	馬王堆	馬王堆	智永千字文		寧陵公主墓誌	九成宮醴泉銘	江戸干禄・序	杜家立成
				包山楚簡	説文篆字古文	馬王堆	馬王堆			明曇憘墓誌	雁塔聖教序	五経〈説文〉	
						馬王堆	居延漢簡			李元姜墓誌		五経〈石経〉	
						馬王堆	武威漢簡						
						馬王堆	小子残碑						
						馬王堆	張遷碑						
喪 常①	ソウ もうしなう	甲骨	金文	郭店楚簡	説文篆文	馬王堆	小子残碑	張芝	争乱帖	鄭義下碑	皇甫誕碑	干禄字書	王勃詩序
		甲骨	金文	睡虎地秦簡		馬王堆	曹全碑			李超墓誌		五経〈説文〉	光明皇后
		甲骨	毛公鼎			馬王堆	熹平石経					五経〈隷変〉	瑚玉集
		甲骨				馬王堆	韓仁銘						
		甲骨				馬王堆							
喋 人①	チョウ しゃべる				説文篆文								

平安中期から室町	江戸版本	康熙字典 1716年 部首・画数	弘道軒四号	夏目漱石 坊っちゃん 明治39年	通字体活字 明治41～大正3年	漢字整理案 大正8年	文部省活字 昭和10年	当用漢字表 昭和21年	太宰治 人間失格 昭和23年	当用漢字字体表 昭和24年	教育漢字 平成4年	参考	
粘葉本朗詠	我津衛	口9			教科書・俗								現代中国
		古文											
		古文											
		古文											
		古文											
元暦萬葉⑰	職台雑話	口9										干禄・通	現代中国
元暦萬葉⑨	節用	古文											
元暦萬葉⑨		古文											
		古文											
		古文											
		古文											
		口9											現代中国

※当用漢字字体表の下の○×は、複数の字体がある字種のうち昭和24年当時、岩田母型製造所での母型の有無を示す。